

平成28年度 第2回津市健康づくり推進懇話会会議録

1	会議名	第4回津市健康づくり推進懇話会
2	開催日時	平成28年10月25日(火) 午後2時から午後4時まで
3	開催場所	久居保健センター (津市久居新町3006 ポルタひさい1階)
4	出席者の氏名	(津市健康づくり推進懇話会委員) 草川雅之、棚橋尉行、岸畑安紀、中川信之、中尾憲司、岡本麻衣、小林小代子、鈴木富子、宮下喜久子、篠澤君枝、土性時子、柿本誠重、松本悦子、宮下敦子、野口寛子(15名) (事務局) 津市健康づくり課 保健指導担当副参事 栗本真弓 保健指導担当副参事 梅林ひとみ 保健指導担当主幹 落合加代 保健指導担当副主幹 岡林洋子 保健指導担当主査 鈴木香 保健指導担当 大形レナ 管理担当 西井三千 (株)グリーンエコ 藤崎望
5	内容	1.あいさつ 2.健康まつり活動報告と振り返り 3.津市第3次健康づくり計画素案について 4.津市第3次健康づくり計画「懇話会からの提案」について 5.その他連絡事項
6	公開又は非公開	公開
7	傍聴者の数	0人
8	担当	健康福祉部健康づくり課管理担当 電話番号 059-229-3310 E-mail 229-3310@city.tsu.lg.jp

1. あいさつ

【事務局】

本日はお足元が悪い中、お集まりいただきありがとうございます。定刻になりましたので、平成28年度第4回津市健康づくり推進懇話会を始めさせていただきます。

10月9日（日）に健康まつりを実施いたしまして、12名の懇話会委員さんと1名の男性料理教室の方にご参加をいただきました。ご協力をいただきまして、1日忙しかったと思いますが、ありがとうございました。懇話会のブースでは、長座体前屈、壁を使ったストレッチ、柔軟性を高める運動、握力測定を行っていただきまして、初めてされる方も沢山いらしたようですし、改めて自分の柔軟性のなさを体感された方も多かったのではないかなと思います。体感することで、本人の今の状態を確認することにも繋がったと思いますし、行動変容のためのきっかけづくりになったのではないかなと思います。また、ストレッチをして柔軟になった時の市民の方の表情が嬉しく変わっていたことを見て頂けたと思いますし、実際にその方が気付かれたのではないかなと思います。ありがとうございました。

本日は、健康まつりの報告や皆さんの反省のご意見もいただきながら、津市第3次健康づくり計画素案についてもご意見をいただきたいと思っております。

なお、本会議は、津市情報公開条例第23条の規定に基づきまして、公開の対象となるため、議事の内容につきまして録音をさせていただきますと共に、内部資料とするため、会議の様子を撮影させていただきますのでご了承のほど、よろしく願いいたします。それでは、ここからは岸畑会長をお願いいたします。

【岸畑会長】

皆様、こんにちは。今日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。本日は、第4回懇話会となります。

10月9日に開催しました健康まつりについては、ご協力いただきありがとうございます。参加いただいた方、準備に来ていただきました皆様、本当にお疲れさまでございました。

今年の健康まつりは、天候が最初は少し心配だったんですけども、それにも関わらず、昨年に比べて77人多い447人の参加がありました。大盛況となりまして、お手伝いいただいた皆様はお昼も大急ぎで食べるような大盛況でして、最初から最後までずっと訪れる方が多くて、本当に大忙しでした。色々な方に参加していただきまして、例えば、私は握力を担当していたんですけども、年齢で点数を付けるのに、「おいつつですか？」と尋ねたところ「92です。」と。90を過ぎた方が何人もいらっしゃいました。お年寄りも元気やなと思えました。逆にこちらの方が負けそうでしたけども。

それでは、本日の会議を始めたいと思います。懇話会には、健康づくりを進めていくための課題や効果的な取組について協議し、課題の解決のために、他機関と連携を図りながら具体的な取組を進めるという進行管理の役割があります。委員の皆様は、日頃から様々な分野でご活躍をされておられますが、第2次健康づくり計画には、日頃の活動で感じておられる健康課題が反映されておりますので、この懇話会では、健康課題、健康づくり計画の推進について意見し、横断的に取組を考えることができる場としていきたいと思っております。では、事項書に沿いまして、2に進ませさせていただきます。

2. 健康まつり活動報告と振り返り

(1) 事務局より報告

【岸畑会長】

では、事務局より報告をお願いします。

【事務局】

健康まつりの報告をさせていただきます。お手元の資料1「平成28年度健康まつり活動報告」をご覧になっていただきたいと思います。健康まつり当日は、雨が降っていて、あまり良い天気ではありませんでしたが、開始前には雨もあがり、たくさんの方にご来場いただきました。懇話会コーナーも、小学生の子どもたちから子育て世代、高齢者まであらゆる年代の方が途切れることなくいらっしやって、447名の方に「体力測定ビフォーアフター」を体験していただくことができました。壁を使ったストレッチ後の長座体前屈の測定では、数値が2倍ほど柔らかくなられた方もあって、柔軟性の変化に驚いてみえる方がたくさんみえました。ストレッチの効果を実感していただいて、また点数を付けて評価を行うことで、運動を続ける動機づけの場となったように感じています。握力測定につきましては、普段測定する機会がない方も多く、自身の体を知っていただく良い機会になったと感じます。最後に柔軟性のチラシをもとに自宅での継続した運動を声かけすると共に柿本委員提案の「Let's 減塩」のチラシと「災害への備え」啓発缶バッジをお渡しさせていただきました。また希望者22名に健康手帳を交付し、日々の健康管理について呼びかけを行いました。ご協力いただいた方、ありがとうございました。今回使用した長座体前屈の機械や握力計は、健康づくり課にて貸出も可能になっておりますので、ご所属や地域での啓発の機会がありましたら、ぜひご利用いただけたらと思います。どうぞよろしくお願ひします。以上になります。

(2) グループ討議・発表

【岸畑会長】

ありがとうございます。では、グループ討議に移りたいと思います。グループごとに2題のテーマを話し合っていたいただきたいと思います。まず、1つ目のテーマは、皆様が健康まつりで感じられたことや健康まつり参加者の反応や感想についてです。それから2つ目のテーマは、運動の大切さをそれぞれがご所属いただいている団体や地域に向けて、今後どのように啓発していくかについてです。1つのテーマにつき10分程度でお願いします。その後、委員さんから発表をお願いいたします。2時35分ぐらいまでを目安としていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

〈グループワーク〉

【岸畑会長】

時間も過ぎてしましまして、そろそろよろしいでしょうか。グループで話し合った内容について発表をお願いします。では1からどうぞ。

【野口委員】

1グループです。健康まつりの参加者の反応・感想というところでは、私たち、した側の方なんですけれども、会場がすごく狭かったということと、本当に来場者の方のお荷物を置く場所もなく、そういう意味では、人が多かったのもあって次から次へとという感じで、なんでこれしてるのかなとか十分に説明する時間もなかったのと、場所もなかったということでした。あと、受付にずっといてくださった方が、どれぐらいのタイミングで人が流れていくか、だいたい1人数えたら10分かかるのだけでも、でもやっぱり単純計算でもうちょっと早く出来るんじゃないかなと思ったところはあるんですけども、狭さとかそういうところで時間がかかってしまったかなと言ってらっしゃいました。ただ、マナーがとっても良い方が多くて、そんなに無理を言うてくる方とかがいらっしゃらなかった。そのことには感心しましたということでした。あと、この運動を何でしてるか、こうして次にストレッチをしたらどうなるのか、体の柔らかさが何に繋がるのか、握力がどういうことと繋がっているのか何で測定してるのか、そういうことをもうちょっと目に見える形でお知らせすることが出来たら良かったなど話しました。あと、後で話してたんですけども、去年したエビカニ体操、今年はどこでしてるんですかと聞かれたりもしたので。運動するということが私たちの健康に繋がっていくということが、皆さんにどう広められるかということが大切なことだになって、次の団体や地域に向け今後どのように啓発をしていくかということに繋がるんですけども、自分たち自身が、伝えていく私たちが、目的とか効果っていうのを勉強して、それを伝えていくのが一番大切なことかなって言うようなことと、自分の体を知る機会を色んなところで作っていく、それによって生活の見直しをして、集まって、数値が良かったり健康であるって証明されると、すごいねって言うことで、何かしてるのという話になって、そしたらそれを取り入れてみようかなって言うことにも、見直しにも繋がっていくので、そういうことも大切なんじゃないかなと。

それから、お金のかからない、どこでもいつでもできるような運動を人に伝えていく必要があるなということと、あと音楽と運動を合わせると効果がすごく大きくなるということをお話しました。運動だけではなくて、音楽がつくような、一緒に踊ったりだとかいうようなことがあればいいじゃないかなということも話し合いました。

【岸畑会長】

ありがとうございます。では2グループお願いします。

【棚橋委員】

最初言っていたように、流れとしては良かったんですけども、狭かったので、ちょっと詰まるところもあつたりだとか、荷物のこととかの問題点は大きいのかなと思います。それから沢山みえて、対応に追われて、そこでざっと流していくのに時間が取られて、来ていただいた方ももう少し話す時間が取れば、もっと有意義な話が出来たのかなということがありました。限られた時間と場所ですので、なかなか難しいかもしれませんが。あと、ランク点数表なんかは、どうしても見たりするので、ちょっと止まってしまったりするので、小さな表にしておいてお渡しできると、またゆっくり見てもらえるのではないかなという話が出ました。もう一つは、関連する他のブースでやっていることの内容をもっと共有することが出来れば、運動関連のこととか、あそこでこんなやってますよと紹介することが出来たりするので、情報共有する方法がないかなということも出ておりました。

次のものは、協会けんぽさんの方から、事業所さんなんかで目標を、これだけでできればやってくださ

いというような宣言をして、運動を積極的にやりますというような目標を宣言していただけるような事業所さんをできるだけ作って、そういう中では目標を自分たちで作って、事業所さんが仮にポイント制とかにして、少しご褒美があったりとかいう形で、運動を社員に啓発していくというようなことをやってもらっているところがあって、それを協会けんぽさんとしては推し進めていく、運動をする事業所さんを増やしていきたいと、現実には増やしていくように活動をし始めてもらっているようです。あと出たのは、組織として、していくのはなかなか難しいけれども、やはり一緒に運動していると、調子が良かったり体の動きが良くなった人を見て、その方から口コミで広がっていくというようなことが大きい要素になるのかなという話が出ました。以上です。

【岸畑会長】

ありがとうございました。では3グループお願いいたします。

【草川委員】

3グループです。健康まつりのほう、僕は欠席させていただいたので他の方のご意見です。やはり場所が狭いというのが圧倒的に多くて、場所的にはとても人が入りやすい場所でも有難かったんですけども、それ故に混雑してしまった。荷物は一時的な置き場だけでも用意いただけると、検査の方に繋ぎやすかったんじゃないかと。あとは天候的なことで、朝が一層それに拍車をかけた。スタッフの数としては、昨年度と同等にあったので、それにも関わらずスタッフが少ないと実感を持ったのは、入る人が70人ぐらい多かったことと、場所で混雑したことが拍車をかけてしまったんじゃないかと言われていました。体力測定ビフォーアフターについては、結果に繋がるという印象が残っているようでしたので、続ける価値があると、今後もビフォーアフターについては続けていただきたい。あと、90歳以上の人のランクもご用意いただきたかったなど、80歳～89歳は80歳以上としてしまっていっていいんでしょうというようなことでした。

それと、今後、各職域で運動の大切さをどう啓発していくかなんですけども、例えば、歯科医師会さんですとか津地区医師会とかですと、お客さんに対してはそれ自体が仕事という感じで、職域の中でとそれぞれ事業主で、あいつの言うことなんか聞けるかという人たちばかりですので、職域の中ではごめんしてくださいという感じでした。ただ、例えば歯科医師会さんなんかでも、待合室で待つ時間がある程度あるわけですから、その間に手に取れるような、歯がいいことがどう運動の良さに結びつくかのようなパンフレットですとか、僕らのところでしたら、個々の患者さんには話をするにしても、運動療法がどういった生活習慣病に結びつくかのような、分かりやすく、手に取れるような、持ち帰れるようなパンフレットを用意すべきなんじゃないかなというような声が出ています。それと、運動として手軽なウォーキングみたいなことですので、例えば、広報の津市の歴史散歩みたいなのが最後のページにあるわけですけども、そういうのに向けて、何月何日にどういう団体がウォーキングのイベントを企画しておられますみたいなのを、上手に繋げる記事にできないかなと。それとか、既にある小さな地域ですとか、現にスクエアステップして、すごく印象が良かったという団体の声がありましたので、そういう既にあるものを上手く行政の方が把握されて、それを広げるような動きを。新たに何かをしようとすると抵抗があって、人から作らなければいけませんので、既にあるものを上手に把握して広げていくという仕事を、ぜひ津市のほうにはしていただきたいというふうに感じているということでした。以上です。

【岸畑会長】

ありがとうございました。今回も沢山の方に体力測定ビフォーアフターを体験していただいて、大盛況だったので、生活習慣とか運動の見直しの意識付けになったと思います。今後も体験を通して、楽しく行えるような啓発を継続していきたいと思います。

また、今日も沢山のご意見をいただきましたので、各団体さんや地域の皆さんにも協力いただいて、パンフレットとか、啓発の普及に努めていければいいかと思っておりますので、またご意見よろしくお願いたします。

3. 津市第3次健康づくり計画素案について

(1) 事務局より計画策定経過報告

【岸畑会長】

では、津市第3次健康づくり計画素案についてです。先日、事務局より素案が送られて来ましたが、皆さんごお目通ししていただきましたでしょうか。では、素案について事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】

計画素案について説明させていただきます。皆さまに送らせていただいた計画素案をご覧ください。これまで、第3次計画の指標や目標値、ライフステージごとの行動計画である私ができること、10分野別の取組や強化目標について検討を重ねてきましたが、それらを合わせ、計画素案としてまとめたものがお送りしたのになります。もっと早くに素案をお渡しすべきでありましたが、日々修正をしております、お手元にお届けするに遅くなりまして、大変申し訳ありませんでした。皆様に送らせていただいた素案から変更になった点がいくつかございますので、説明をさせていただきます。

資料2をご覧ください。「大目標の実現に向けた津市第3次健康づくり計画の位置」です。素案6ページをご覧ください。(3)計画の大目標の記載を資料2に変更させていただきました。大目標のイメージ図は、今回の第3次計画には載せずに、裏表紙への掲載を予定しております。今回の素案では、第1次計画・第2次計画との違いを表現するために、第1次・第2次で種を撒いて育ててきた健康づくりの木が、更に大きく成長し、大目標「こころ豊かに楽しく元気に暮らそう」の実現に向けて第3次計画でさらに大きく育てていくことをイメージをして、図を考えております。続きまして、資料3をご覧ください。「全死亡に占める死因割合」です。素案17ページをご覧ください。こちらの(2)全死亡に占める死因割合を資料3に変更させていただきました。新たな数値を見て、計算をし直して、こちらの方にさせていただきます。1位・2位は、悪性新生物・心疾患とそのままで、3位が脳血管疾患、4位が肺炎、5位が老衰という順番になります。国とかは、1位が悪性新生物、2位が心疾患、3位が肺炎、4位が脳血管疾患となるんですが、津市は3位に脳血管疾患がいまだに来ておまして、全死亡に占める割合も脳血管疾患は県・国に比べて、高くなっているという表になりますので、こちらの方を採用させていただきます。あと、資料4をご覧ください。「第3章 津市第2次健康づくり計画の評価」のまとめとして追加していきたいと思っておりますので、現在はこのページはございませんので、みなさんお持ちの素案57ページが今、災害の備えで評価をした最後のページになっておりますので、この次に資料4の津市第2次健康づくり計画の評価のまとめとして、10分野まとめとさせていただいた総括をここに入

れさせていただこうと思っております。以上が大きく変更になった点となります。

続きまして、今回の第3次計画とこれまでの1次・2次計画との違いについて説明させていただきます。素案4ページの「4計画の期間」をご覧ください。第3次計画は、国の「健康日本21」や県の「三重の健康づくり基本計画」と足並みをそろえるために平成29年度から平成34年度までの6年間の計画となっております。素案24ページの「2指標の達成状況」をご覧ください。第2次計画の指標の評価より約7割の指標が達成または改善されましたが、約3割は目標の達成に至りませんでした。より多くの市民が大目標に近づいていけるように「食生活・栄養」「運動」「たばこ」「生活習慣病・がん」の4分野において、強化目標を分かりやすい言葉で表し、誰が何をするのかを具体的に示した取組を推進していきたいと思っております。6年間かけてアプローチしていく方法や地域の社会資源と連携・協力する内容を定めることで取組の実効性を高めていきます。これらの強化目標についての取組は、まず67ページをご覧ください。こちらは「食生活・栄養」の分野の強化目標への取組になります。「子どもが主体的に朝ごはんを食べること」という目標にしまして、それに向かって地域の社会資源と市がどのようにこの6年間進めていくかということを示させていただいております。続きまして、70ページをご覧ください。こちらは「運動」の分野の強化目標への取組です。強化目標は「日常生活で運動を意識し体を動かすこと」としております。これも同じように、これから6年間の取組について記載してございます。次に73ページをご覧ください。「たばこ」の分野での強化目標への取組です。強化目標は「子どもが受動喫煙の害を受けないこと」という目標に向かって進めていきます。次は82ページになります。81ページからは「生活習慣病・がん」の分野の強化目標になります。この分野につきましては、3つ、強化目標を設定してございます。81ページは減塩の部分で、強化目標を「若いうちから薄味に慣れること」、82ページは適正体重の部分で強化目標を「適正体重を意識し、週1回は体重測定を行うこと」、続いて83ページです。検診の部分の強化目標になりまして、「自分の生活習慣を振り返るために、がん検診や健康診査を受けること」という目標に向かって、それぞれの具体的な実施内容や年次計画を掲載しております。

素案63～64ページのA3のページをご覧ください。10分野における行動計画である「私ができること」をそれぞれのライフステージごとにまとめて、一覧にさせていただいたものがこちらになっております。以上が今までの計画と違う、第3次の特徴の部分になりますので説明をさせていただきました。最後に、表紙の方を見て頂きまして、今回お渡しした素案に仮称ということで「津のまち健幸プラン」というものを付けさせていただきました。これにつきましては、内部でも色々考えさせていただきました。第3次健康づくり計画は第1次・第2次を引き継いでいるものですので、一旦、仮称で置かせていただいたんですが、色々と内部で考えて、第1次・第2次のように津市第3次健康づくり計画というのを名前とさせていただいて、今日お持ちでしたら、第2次健康づくり計画の表紙を見ていただくと、計画の名前の上に大目標が大きく掲げられております。ですので、第3次計画についても、第2次に引き続いて、わざわざ新たな名前を付けるのではなくて、第1次・第2次を引き継いで、第3次健康づくり計画ということで、大目標を大きく掲げて進めていきたいと考えましたので、ご了解いただければありがたいなと思っております。

このあと、グループワークでご協議いただく内容ですが、素案を見て頂いて、修正や追加とか必要が感じられることについて、皆様のご意見を頂戴したいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。30分程度でお話し合ひいただければと思ひますので、よろしくお願ひします。

(2) グループ討議・発表

【岸畑会長】

では、グループ討議に移りたいと思いますので、素案をご覧いただき、計画の名称と修正や追加が必要と思われる部分について、皆さん、ご検討をお願いします。その後、委員さんから発表をお願いいたします。

〈グループワーク〉

【岸畑会長】

お話をしている途中で申し訳ありませんが、順番にグループで話し合った内容について発表をお願いします。では、2グループからお願いいたします。

【岡本委員】

2グループです。まず、全体としては、ターゲットが絞り込まれていて、具体的になったという意見が出ております。2グループに関しては、食事と受動喫煙の2点に絞って意見が出ました。まず、朝食に関しては目標のところ、66ページなんですけども、私ができることの中に青壮年期・中年期が同じ具体策で、「野菜を毎食食べます」という具体策が出ておりますが、特に40代男性の朝食の欠食率が高いということで、毎食野菜の摂取目標はハードルが高いのではないかという意見が出ております。なので、青壮年期と中年期を分けて、特に青壮年期に関しては「朝食を食べよう」みたいな感じで、ハードルを下げた目標をもう1つ入れてはどうかという意見が出ております。あと、受動喫煙に関してなんですけども、71ページになります。こちらに関しまして、まず、指標の中で、公共施設・津市が管理する玄関付近に灰皿を設置している割合ということで、いくつか現状値・目標値が出ておりますが、次の72ページで、市が取り組むこととありますが、市として、津市の施設を全面禁煙にしますとバシッと入れていただきたいという意見が出ております。あと、こちらとはかけ離れてしまいましたが、地域別取組というところがそれぞれあるかと思うのですが、それについては、それぞれの地域で、ただ、意見ということで、これから修正されるということですので、こちらについては、今回は割愛させていただきます。

そして、これは追加・修正に関してではなくて、追加で意見があったんですけども、朝食欠食に関しての血管疾患リスクが高くなるというようなデータもありますので、これをまず大きく広報してみてもとの意見が出ておりました。以上です。

【岸畑会長】

ありがとうございました。では3グループお願いできますでしょうか。

【中尾委員】

3グループです。そこまでまとめて論議はできなかったんですけども、追加資料2の図面がですね、58ページにも出てくるので、2回出てくるのは読みづらくなるんじゃないかっていう疑念を1つ申し懸けたのと、従来、木があって実が沢山描いてあった図面が裏表紙に来るという話ですけども、それともう少し兼ねた図面をもう少しうまく作れないかなという話し合いをしました。あと、強化事項等、絞っては書いて頂いているんですけども、逆にターゲットをもう少し強めた名称をあまり書けないということ市役所の方から言われましたけども、そういう名称にした方がいいのではないかという話をしまし

た。以上です。

【岸畑会長】

ありがとうございました。では1グループお願いいたします。

【野口委員】

1グループ、難しいねで話が終わったところがあるんですけども。まず朝食についてのところ、「食生活・栄養」の部分を話し合いました。やはり今、朝食をとるところまでは、なんとなく行き渡っている。親も食べさせないといけないとかいうところまでは、なんとなく分かっているんですけども、でも結局、生活時間帯の中で食べさせることが出来なかったりとか。そういうふうな形があるのかなということ。66ページの目標のところへん、私ができることのあたりは、こんなことかなと言っていたんですが、子どもが自分たちで作って食べるというようなことを、具体的にはもっと、レシピを含めて、推進していくようなことが大切かなということ、あと、学童期の後半、4・5・6年生、高学年になったら、もう自分たちで作っていけるんじゃないかなということも、ちょっと話しました。

あとは、貧困も含めて、今日も、後で渡させていただいたものを、持って来ていただいていたんですけども、子どもたちも本当に生活が苦しい、朝食も食べさせられないところまでは行かないけれども、貧しいというか、何か食べるものを用意できないという方もいらっしゃるというところは事実だし、そのあたりのところをどうしていったらいいかなというようなことを、朝食食べなさいと言うだけじゃなくて、どういうことで助けていけるのかなというところを、少し話題にしました。以上です。

【岸畑会長】

ありがとうございました。修正や追加については、皆さん、細かく見ていけば、多分いっぱいまだ出てくると思うんですよ。気が付いたところは、皆さんに提案していただいて直していくような形で、宿題のような形で出さしていただくのが、私はいんじゃないかなと思います。他にも、個人的な意見にはなりますけども、たばこなんかにつきましては、国なんかはこの前出してきたように、病院それから学校は敷地内禁煙で、公共施設も建物内禁煙ですから、罰則を科すかどうかという話まで来てるわけですから、やっぱりそのへんも踏み込んだところで、たばこについては、もう少し強化した内容にしていなければとは思っております。

3. 津市第3次健康づくり計画「懇話会からの提案」について

(1) 事務局より説明

【岸畑会長】

では、時間も押しておりますので、次の津市第3次健康づくり計画「懇話会からの提案」についてということで、事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】

失礼いたします。「懇話会からの提案」についてということで、第2次計画の計画書においては、「懇

話会からのもう一言」というものを各分野ごとに懇話会委員から頂戴しているコメントを掲載しています。第3次計画につきましても「懇話会からの提案」として、ワンポイントアドバイスや啓発が必要と考えられる内容を掲載していきたいと考えています。ただページの都合で、ご提案いただいたもの全てを掲載できるかは、現時点ではなんとも申し上げにくいのですが、推進のための啓発チラシ等、他の部分でも活用させていただきたいと考えておりますので、グループワークの中でご提案いただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

(2) グループ討議・発表

【岸畑会長】

では、グループ討議に移りたいと思います。「懇話会からの提案」として計画書に載せていく内容の検討をお願いいたします。その後、委員さんから発表をお願いいたします。そんなに時間もないので、4時を目安に皆さんにご検討いただいて、発表をお願いしたいと思います。

〈グループワーク〉

【岸畑会長】

時間がオーバーしてきましたので、順番にグループで話し合った内容について発表をお願いいたします。では3グループからお願いします。

【中尾委員】

3グループです。受動喫煙、一点ですけれども話し合うことができました。喫煙者が自分のことしか考えていない状況を打破したいのと、周りの人の健康を害しているんだよということを、認識を強化するように啓発していかなければならないかなということを、提案内容として書いたらどうかなということを話し合いました。以上です。

【岸畑会長】

ありがとうございました。では、1グループお願いします。

【野口委員】

1グループは朝食のことについて話し合いました。朝食を何でとらなあかんのか、さっきから言ってますように、目的とか必要性というものを啓発していきたいなというのと、親子で会話して、朝食をとるというのを進めていきたいなと。子どもが親に、お腹空いたよと言うことも大切だし、それに対して親が、じゃあこんなのしょうかと言うような、そういう中で、コミュニケーションを取りながら、それが朝食をとるだけじゃないものも含めていくのではないかなと思います。それと、子どもに良い生活習慣を付けようという提案もできたらなと考えました。以上です。

【岸畑会長】

ありがとうございました。では、2グループお願いいたします。

【篠澤委員】

2グループです。私たちは、津市施設内の全面禁煙をぜひとも、一言ということで掲げていただきたいと強く思います。それと、津まつりでも人気のありますビフォーアフターを地域の集まりの中で少しでも広めていけたらいいなという意見が出ました。あとは、ちょっとどうかなということだったんですけども、とても大きな深呼吸というのが体に良いんですよ。リラクゼーションにもなりますし、内臓を刺激するというようなことも取り上げられますので、大きな、ゆっくりとした深呼吸を行いませんかということ、分かりやすく実践していただけるような言葉でお送り出来たらいいなというふうに思います。以上です。

【岸畑会長】

ありがとうございました。では、「懇話会からの提案内容」については事務局にてもう少し練りこんで頂きまして、ぜひ今日提案頂いた内容に沿って、記載していただくようお願いいたします。

4. その他連絡事項

【岸畑会長】

では、その他連絡事項、お願いします。

【事務局】

事務局からご連絡させていただきます。まず、追加で配布させていただいた資料についてご説明させていただきます。草川委員の方から市民健康広場について、ご案内をいただいております。土性委員と柿本委員から、新聞記事で、健康格差とお子さんの食事への影響についての記事をいただいております。ご提供ありがとうございます。

事務局からの連絡で2点、ご連絡させていただきます。1点目ですけど、10月の月間行事についてです。前回もお伝えさせていただいたんですが、10月は乳がん月間となっております。啓発物で、今年度作成させていただいたチラシを、皆さまのお手元に置かせていただいておりますのと、入口の近くに、「がん検診に行こう!!」というポスターを貼らせていただいているんですが、その上のところにチラシと風船を置かせていただいておりますので、啓発でご活用いただけたらと思います。

2点目ですが、10月15日から高齢者インフルエンザ予防接種の定期が始まっております、来年1月31日まで、市内の協力医療機関で、65歳以上の方は自己負担額1,200円で受けていただけますので、こちらのほうも啓発をよろしくお願いします。水色の用紙でチラシを入れさせていただいております。次回の懇話会についてなんですが、第5回津市健康づくり推進懇話会は、11月29日（火）午後2時から4時まで、今回と一緒に、ポルタひさい1階久居保健センターで、行わせていただきますのでご出席いただきますようお願いいたします。事務局からの連絡は以上です

【岸畑会長】

ありがとうございました。では、本日の第2回懇話会を閉会させていただきます。今日は、ご苦勞様でした。次回もよろしくようお願いいたします。